

## プロポーザル課題提示

### 1. 課題提示

第3次生駒市教育大綱及び生駒市不登校支援ビジョン等に基づき、以下の2つの視点を有機的に統合した什器等の配置を提案してください。

本市が目指す学びの多様化学校は、不登校状態又は不登校傾向にある児童生徒が「ここで学びたい」「ここにいたい」と感じられる安心できる居場所であるとともに、児童生徒自らが主体的に学び、互いに学び合える「学校らしくない学校」の実現を目指しています。また、児童生徒を与えられた環境の中で学ぶ存在ではなく、自ら居心地のよい空間を考え、つくり、育てていく主体として捉えています。

そのため、提案にあたっては単に各室へ什器を配置するのではなく、本市が目指す学校像をどのように空間として具現化するかという視点を重視し、以下の2つの課題について提案してください。

- ① 児童生徒自らが主体となって「学び」、互いに「学び合う」ことに最適化された「学校らしくない学校」づくり
  - ・ 探究的な学びや多様な活動に対応できる柔軟な空間構成及び什器配置
  - ・ 授業開始時の対話や交流から自分に合った学びへ自然に移行できる学習環境
  - ・ 腰掛ける、寄りかかる、床に座る、横になるなど、児童生徒が多様な姿勢で学べる什器配置
  - ・ 小学生から中学生までの発達段階や学習内容の違いに配慮した環境づくり
  - ・ 児童生徒同士の交流や学び合いが自然に生まれる工夫
  - ・ 教職員にとっても協働しやすく、働きやすい執務環境への配慮
  - ・ 従来学校のイメージや教育方法にとられない創造的な学習環境の提案
  
- ② 「ここで学びたい」「ここにいたい」と感じられる安心できる居場所づくり
  - ・ 学習、交流、休息、相談等、多様な過ごし方に対応できる空間構成
  - ・ 多人数で活動できるスペースと、一人で落ち着いて過ごせるスペースの両立
  - ・ スヌーズレンやクールダウン等、情緒安定や感覚調整に配慮した空間の提案
  - ・ 木質化や植栽等を活用した緑や温かみのある環境づくり
  - ・ 児童生徒にインスピレーションを与えられる芸術性・デザイン性に配慮した空間構成
  - ・ 児童生徒が自分に合った居場所を選択できる多様な什器及び空間の提案
  - ・ 「学校らしくない学校」のコンセプトを踏まえた創造的かつ魅力的な空間構成

## ■ 総合メッセージ

以上の2視点を、単独ではなく交わりのある構成として、統合的に提案することが求められます。現在不登校状態又は不登校傾向にある児童生徒の心理的障壁を軽減し、児童生徒の自発的な学びや探究活動の契機となる「学校らしくない学校」としての役割を担う空間構成を提案してください。

## 2. 審査基準・採点表

評価項目	評価視点（加点要素含む）	配点 (満点)
主体的な学びを支える学習環境	教員が教えることを中心とした空間ではなく、児童生徒が主体的に学び、互いに学び合うことができる「学びの森」としての空間が構築されているか。また、探究的な学びや対話、創作活動等、多様な学習活動に柔軟に対応できる空間となっているか。	30点
教育理念・学びの特色の反映	教育大綱、生駒市不登校支援ビジョンその他の関係計画等及び学びの多様化学校の理念・設置目的を十分に理解し、その考え方が提案全体のコンセプト、空間構成及び什器計画に具体的に反映されているか。	25点
居場所の多様性・心理的安全性	「学びの森」として、不登校状態又は不登校傾向にある児童生徒が自身の状態や特性にあった居場所を選択し、安心して利用できる環境となっているか。また、座る、寄りかかる、横になるなど多様な姿勢を選択できる空間構成となっているか。 教職員についても対話や情報共有が自然に生まれ、協働しながら児童生徒を支援できる職員空間及び什器計画となっているか。	25点
空間の可変性・柔軟性	開校後の運用や児童生徒の意見を反映しながら、レイアウト変更や用途変更等に柔軟に対応できる提案となっているか。	10点
環境配慮・持続可能性	環境負荷の低減、地域資源の活用、長寿命化、維持管理性等に配慮した提案となっているか。	10点
プレゼンテーション	提案内容が分かりやすく説明されているか。また、本市が目指す学びの多様化学校への理解及び実現に向けた意欲が感じられるか。	5点
価格	業務費の妥当性および積算根拠の合理性	5点

### 3. 加点対象（最大 10 点）

以下の要件に該当する提案に対し、合計で最大 10 点まで加点します。

対象項目	加点要件	加点
創造性・インスピレーションを生む空間提案	学習活動に直接関係する機能だけでなく、芸術性や遊び心、発見や好奇心を喚起する要素を取り入れ、児童生徒に新たな気付きやインスピレーションを与える提案となっているか。	+5 点
提出資料の表現力	3Dパース図や設置レイアウト図等の資料について、提案内容及び空間構成が視覚的かつ具体的に表現され、児童生徒や保護者等が完成後の利用イメージを容易に把握できる内容となっているか。	+5 点